

# **掲 示 板**

- I. 単位修得試験（2月試験）の実施について
- II. 教育実習講義（事後指導）の実施について
- III. 「教職実践演習（高）」の開講について
- IV. 教職関係証明書の発行時期について
- V. 平成29年度 単位修得試験日程について
- VI. 平成29年度 秋期・冬期スクーリング単位修得再試験について
- VII. 平成29年度 リポート提出日と添削後の返送予定（目安）について
- VIII. 学費の分納（後期生）について
- IX. 事務休日等について
- X. 卒業生だより
- XI. 行事予定（12月・1月）
- XII. 各種届出書類等
  - ① 変更届（1枚）
  - ② 証明願（1枚）
  - ③ 証明書発行申込書（1枚）
  - ④ 学校学生生徒旅客運賃割引証申込書・発行控（2枚）
  - ⑤ リポート用紙購入申込書（2枚）
  - ⑥ 質問用紙（1枚）
  - ⑦ 追加履修届（1枚）
  - ⑧ 「履修カルテ」配付申込書（1枚）

## 注意事項

1. 事務取扱時間
  - 月～土曜日 9：00～17：00
  - 日曜日 休み（ただし、単位修得試験やスクーリング等の行事のある場合は、その行事の開催時間に応じて事務の取扱いを行います。）
2. 電子メールの宛先
  - csoffice@ogu.ac.jp
  - 電子メール（書面も含む）での問い合わせには、必ず学籍番号と氏名を明記してください。
3. ホームページによるシラバスの閲覧について
  - 各授業科目のシラバスはホームページよりご確認ください。
  - なお、ホームページを閲覧できる環境のない方は、通信教育部事務室にお問い合わせください。
  - ホームページアドレス
  - <http://www.osaka-gu.ac.jp/tsushin/index.html>

## 掲 示 板

### I. 単位修得試験（2月試験）の実施について

単位修得試験を次の要領で実施します。受験希望者は所定の手続きのうえ受験してください。

#### 1. 試験日時

平成30年2月4日(日)10:00～16:00 (本学・学外試験場)

#### 2. 場 所

(1) 本 学

(2) 学外試験場

札幌、福島、東京、富山、浜松、名古屋、和歌山、姫路、鳥取、岡山、  
広島、高松、松山、高知、福岡、長崎、熊本、鹿児島 以上18試験場

#### 3. 時 間 割

講時	時間	科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
1	10:00 ～ 11:40	0101	哲 学(0100哲学概論)	1202	経営管理論Ⅱ	8002	医療経営情報論
		0108	倫理学(0107倫理学概論)	1437	基本経済学Ⅱ	5029	教育原理Ⅰ
		0127	地理学(0126地域地理学)	1013	国際マーケティング論	5030	教育原理Ⅱ
		0206	現代憲法(0203現代憲法A)	1061	国際会計論	5013	同和教 育論
		0204	現 代 憲 法 B	1407	・金融経済論	5060	教 師 育 論
		0320	心理学(0319心理学概論)	1439	財 政 学		
		1008	保 險 論 Ⅱ	1625	税 法		
		1056	原 価 計 算 論 Ⅱ	1658	民 法 Ⅱ		
2	12:20 ～ 14:00	0201	経済と社会(0200経済学概論)	1005	流 通 政 策 Ⅱ	1657	民 法 Ⅰ
		0205	法と社会(0202法学概論)	1058	・会計監査論Ⅱ	1667	商 法 Ⅰ
		0315	地球と宇宙の科学(0314地球の科学)	1059	税 務 会 計 論 Ⅱ	8001	医 学 一 般
		0318	統 計 学(0317統計学概論)	1060	経 営 分 析 Ⅱ	5001	教 育 心 理 学
		0411	スポーツ科学論(0409生涯スポーツ論)	1009	商 業 数 学	5010	特 別 活 動
		1000	・商 業 学 Ⅱ	1203	経 営 統 計 学	5061	商 業 科 教 育 法 Ⅰ
		1004	国 際 貿 易 論 Ⅱ	1206	経 営 財 務 論	5062	商 業 科 教 育 法 Ⅱ
3	14:20 ～ 16:00	0110	歴史学(0109歴 史)	1003	マーケティング論Ⅱ	1668	商 法 Ⅱ
		0116	文 学(0115文学概論)	1055	財 務 諸 表 論 Ⅱ	8003	病 院 経 営 会 計
		0217	社会学(0215現代文化論)	1200	経 営 学 Ⅱ	8004	福 祉 経 営 情 報 論
		0218	政治学(0216政治学概論)	1010	外 国 為 替 論	8005	医 療 福 祉 経 営 論
		0305	生物学(0304生命の科学)	1205	生 産 管 理 論	5002	教 育 方 法 学
		0326	物 理 学(0325現代物理学)	1210	経 営 組 織 論	5111	生徒指導の理論と方法(3011生徒指導の研究)
		0410	健康科学論(0408健康と運動)	1212	経 営 学 史	5015	職 業 指 導
		1002	流 通 論 Ⅱ	1220	経 営 シ ス テ ム 論	5071	進 路 指 導 概 論

(注) 1. 各講時(100分)において2科目まで受験できます。

2. 1科目の試験時間は50分間です。

3. 各講時内で1科目のみ受験する場合も、必ず開始時間までに試験場へ入場してください。

4. ・印の科目は教科書が変更されました。平成28年度以前に登録した者で、旧問題での受験希望者は受験申込時にその旨明記する必要があります。

---

---

## 掲 示 板

---

---

### 4. 試験問題

大阪学院大学通信教育部 HP (<http://www.osaka-gu.ac.jp/tsushin/index.html>)  
より、『開講科目一覧』をクリックし、更に『シラバス』をクリックして、  
受験する科目の「講義要項 (Syllabus)」を選べば、問題が確認できます。

### 5. 試験範囲

次頁の「単位修得試験問題範囲番号表(2月試験)」を参照してください。

### 6. 受験資格

次の(1)~(3)を満たしていることが条件となります。

- (1) 学費を納付していること
- (2) 受験する科目を履修登録していること
- (3) 2単位科目は、レポートが合格していること。また、4単位科目は第  
1回・第2回のレポートが合格していること。

### 7. 手続書類

- (1) 単位修得試験受験申込書 (本誌巻末に添付)
- (2) 返信用封筒 (宛名明記・82円切手貼付)

### 8. レポート提出締切日

**平成30年1月6日(土)必着**

### 9. 受験申込受付期間

**平成30年1月15日(月)~1月19日(金) [必着]**

---



---

**掲 示 板**


---



---

**単位修得試験問題範囲番号表（2月試験）**

試験日：平成30年2月4日(日)

授業科目	問題番号	授業科目	問題番号	授業科目	問題番号
哲学(哲学概論)	3:6:10	商業学Ⅱ	12:14:15	商業数学	6:11:17:20:29
倫理学(倫理学概論)	13:14:15	㊤商業学Ⅱ	4:5:9	外国為替論	14:15:16:17:18
歴史学(歴史)	4:9:11	流通論Ⅱ	4:9:11	国際マーケティング論	10:11:12:19:20
文学(文学概論)	5:7:11	マーケティング論Ⅱ	13:14:15	国際会計論	4:11:13:19:21
地理学(地域地理学)	8:11:14	国際貿易論Ⅱ	10:11:12	経営統計学	6:11:18:25:30
経済と社会(経済学概論)	11:12:15	流通政策Ⅱ	8:9:10	生産管理論	1:5:11:17:20
法と社会(法学概論)	10:11:12	保険論Ⅱ	4:5:13	経営財務論	17:22:25:27:30
現代憲法(現代憲法A)	3:6:10	財務諸表論Ⅱ	2:6:10	経営組織論	21:22:23:24:25
現代憲法B	5:7:11	原価計算論Ⅱ	12:13:15	経営学史	16:17:18:19:20
社会学(現代文化論)	13:14:15	会計監査論Ⅱ	5:13:14	経営システム論	5:7:17:21:28
政治学(政治学概論)	9:12:13	㊤会計監査論Ⅱ	4:10:12	金融経済論	23:24:26:27:29
生物学(生命の科学)	3:7:13	税務会計論Ⅱ	12:13:15	㊤金融経済論	24:25:26:27:30
地球と宇宙の科学(地球の科学)	8:12:14	経営分析Ⅱ	6:14:15	財政学	20:21:25:26:27
統計学(統計学概論)	8:9:15	経営学Ⅱ	10:11:12	税法	16:17:18:19:20
心理学(心理学概論)	5:9:12	経営管理論Ⅱ	3:8:15	民法Ⅰ	13:14:16:25:28
物理学(現代物理学)	4:8:14	基本経済学Ⅱ	13:14:15	民法Ⅱ	5:15:27:29:30
健康科学論(健康と運動)	4:7:9	医学一般	11:14:15	商法Ⅰ	22:24:26:28:30
スポーツ科学論(生涯スポーツ論)	3:7:10	医療経営情報論	4:5:15	商法Ⅱ	22:24:26:28:30
		病院経営会計	7:10:14	医療福祉経営論	7:14:20:26:30
		福祉経営情報論	11:13:14		

**教職課程科目〔新課程〕**

授業科目	問題番号	授業科目	問題番号	授業科目	問題番号
教師論	11:12:13	特別活動	11:12:13	職業指導	24:25:27:29:30
教育原理Ⅰ	12:14:15	教育方法学	13:14:15		
教育心理学	4:8:12	生徒の発達と学び(生徒の発達)	1:10:13		
教育原理Ⅱ	12:14:15	進路指導概論	12:14:15		
商業科教育法Ⅰ	3:4:10	同和教育	12:13:15		
商業科教育法Ⅱ	10:12:15				

注. 試験問題は、通信教育部ホームページよりシラバスを参照してください。授業科目の前に「㊤」のある場合は「シラバス2016」で確認してください。

各科目範囲番号より1題が出題されます。

※通信教育部ホームページを閲覧できる環境のない方につきましては、通信教育部事務室までお問い合わせください。

---



---

## 掲 示 板

---



---

### Ⅱ. 教育実習講義（事後指導）の実施について

教育実習終了後、教育実習の事例発表と反省に関して指導を行うことを目的として実施します。単位修得の要件ですので、本年度、後期に教育実習を行った人は、必ず受講してください。

#### 1. 開 講 日 時

開 講 日	講 時	時 間 帯
2月10日(土)	2	11:00～12:45
	3	13:30～15:15
	4	15:30～16:30
2月11日(日)	1	9:00～10:45
	2	11:00～12:45
	3	13:30～14:30

#### 2. 実 施 場 所

本学（教室については当日、通信教育部事務室前に掲示）

#### 3. 受 講 資 格

「教育実習日誌」の提出が必要です。受講申込までに提出してください。

#### 4. 手 続 書 類

便箋等に「教育実習講義（事後指導）受講希望」の旨を記入し、返信用封筒（宛名明記、82円切手貼付）を同封して通信教育部事務室まで受講申込書を請求するか、あるいは通信教育部公式ホームページよりダウンロードしてください。

#### 5. 受 講 申 込 締 切 日

平成30年1月25日(木)：「受講申込書」はこれ以前に請求してください。

---



---

## 掲 示 板

---



---

### Ⅲ. 「教職実践演習（高）」の開講について

「教職実践演習（高）」を次のとおり開講します。受講予定の方は所定の手続を行ってください。

#### 1. 開講期間

平成30年2月14日(水)～平成30年2月19日(月)【最終日2月19日(月)は  
予備日】

#### 2. 講義時間と担当者

開講日	曜日	講 時		担当者
平成30年2月14日	水	1	9:00～10:45	井上 専
		2	11:00～12:45	安田 一之
平成30年2月15日	木	1	9:00～10:45	井上 専
		2	11:00～12:45	安田 一之
		3	13:30～15:15	安田 一之
平成30年2月16日	金	1	9:00～10:45	三輪 信哉
		2	11:00～12:45	谷口 高士
		3	13:30～15:15	谷口 高士
平成30年2月17日	土	1	9:00～10:45	三輪 信哉
		2	11:00～12:45	根無 喜一
		3	13:30～15:15	根無 喜一
平成30年2月18日	日	1	9:00～10:45	井上 専
		2	11:00～12:45	安田 一之

#### 3. 受講申込手続

便箋等に「教職実践演習（高）」の受講希望の旨を記入し、返信用封筒（宛名明記・82円切手貼付）を同封して通信教育部まで「受講申込書」を請求してください。

「受講申込書」到着後、必要事項を記入し、「履修カルテ（完成済）」を同封の上、通信教育部まで返送し受講申込手続を完了してください。

なお、「教職実践演習（高）受講申込書」は、ホームページからもダウ

---

---

**掲 示 板**

---

---

ンロードできます。

また、「履修カルテ（完成済）」が同封されていない受講申込は、受理できませんので注意してください。

4. 受講申込締切日

平成30年 1 月25日 (木) 必着

---



---

## 掲 示 板

---



---

### Ⅳ. 教職関係証明書の発行時期について

平成29年10月から平成30年3月までに単位修得した授業科目の成績認定は、平成30年3月20日付となります。

よって、平成30年2月4日の本年度最終単位修得試験における合格科目もこの日付けで単位認定を行うこととなります。

学力に関する証明書（成績証明書を含む）が必要な方は平成30年3月上旬に発行申込手続きを行ってください。平成30年3月20日前後に申込みをされますと、発行が遅れる場合があります。

### Ⅴ. 平成29年度 単位修得試験日程について

平成29年度の今後の単位修得試験日程は下表のとおりです。テキスト学習（通信授業）の単位修得試験は年計4回行われます。

試 験 日	レポート提出締切日	受験申込受付期間
H30.2.4(日)	H30.1.6(土)	H30.1.15(月)～H30.1.19(金)

### Ⅵ. 平成29年度 秋期・冬期スクーリング単位修得再試験について

平成29年度の秋期・冬期スクーリング単位修得再試験の日程は下表のとおりです。

試 験 日	受 験 申 込 期 間	備 考
H30.1.21(日)	H30.1.9(火)～H30.1.12(金)	秋期・冬期スクーリング対象

(注) 1月21日(日)実施の秋期・冬期スクーリング単位修得試験（再試験）は、平成29年度秋期・冬期スクーリング参加者で授業最終時に行った単位修得試験が不合格の者のみを対象に行う。

※各スクーリング授業最終時の単位修得試験は、事前に課題を作成し、初回に提出したうえで、各科目6日間、12講時授業の3分の2以上出席した場合に受験できますので注意してください。



---



---

## 掲 示 板

---



---

### Ⅶ. 平成29年度 リポート提出日と添削後の返送予定（目安）について

本学通信教育のリポートは第4種郵便の適用を受けており、通常（第1種）の郵便よりも到着するまでに日数を要します。また、土日祝日等における郵便配達の場合、リポート到着が遅れる場合も多々あります。

その点を考慮した上でリポートを提出してください。特に、同一科目で第1回目リポートの合格直後に第2回目リポート提出の際、上記のケースにより間に合わない可能性がありますのでご注意ください。

リポート提出締切日(必着) (事務室受付期間)	事務室返送予定日	リポート提出締切日(必着) (事務室受付期間)	事務室返送予定日
H29.12.4(月) (H29.11.14~12.4)	H29.12.11(月)	H30.2.13(火) (H30.1.23~2.13)	H30.2.20(火)
H30.1.6(土) (H29.12.5~H30.1.6)	H30.1.12(金)	H30.3.5(月) (H30.2.14~3.5)	H30.3.12(月)
H30.1.22(月) (H30.1.7~1.22)	H30.1.29(月)	H30.3.26(月) (H30.3.6~3.26)	H30.4.2(月)

※事務室が閉室あるいは職員が不在の時に、リポートをカウンターの上や事務室前などに置いて帰っても当方では受付できません。もしそれに基づくトラブルが生じて、当方では一切責任を負えません。

### Ⅷ. 学費の分納（後期生）について

後期生（10月入学）で平成29年度の学費分納者は、2回目の納付期限が平成30年1月31日(水)までとなっていますので、納付期限までに納付してください。

なお、納付金額など不明な点があれば、通信教育部事務室まで問い合わせてください。

---

---

**掲 示 板**

---

---

**Ⅷ. 事務休日等について**

年末・年始等の事務休日は次のとおりです。事務取扱いを行いませんので、注意してください。

1. 平成29年12月29日(金)から平成30年1月5日(金)まで
2. 平成30年1月13日(土)[大学入試センター試験実施のため]



**キャンパス内全面禁煙**

---

---

## 掲 示 板

---

---

### X. 卒業生だより

平成29年9月25日に卒業された先輩方から、メッセージが届いております。勉学を続ける上でのご参考にしてください。

#### 「卒業に際しての所感、これから通信教育部で学習される方へ」

松村 昌弘

私は、2009年10月に通信教育部に3年次編入学しました。通信教育を始めたきっかけは、職務上の知識・技術修得のためでした。

入学当初は仕事をしながらの大学の勉強は簡単だと考えていました。しかし仕事をしながらの大学の勉強は思っていた以上にとても大変で、学習を進めていくうちに、自分の勉強のペースがつかめなくなってしまいました。仕事を優先に、通信教育の勉強を後回しにしていると、学習計画がまったく立てられなくなっていました。スクーリングの申込み、レポートの提出期限や、単位修得試験の申込の期限も気が付けば提出期限を過ぎていた事が何度かありました。単位修得試験を申し込んでおきながら、仕事を優先したり、試験日に受験しに行けなかった事もありました。

こんなことではいけないと思い、レポートを作成しようとするのですが、レポートを作成すること自体が初めてでなかなか上手くまとめられず、レポートの提出期限ギリギリになってしまい、大変苦労したのを覚えています。完成するまで何度かレポートを書き直し提出すると、先生から指摘や助言、そしてありがたい言葉をいただくと、また次の学習に生かして頑張ろうという気持ちになりました。

初めてのレポートの出来はすごく不安でいっぱいだと思いますが、担当の先生からアドバイスを頂くつもりで、そのまま提出することをおすすめします。次に提出するレポートへの自信につながります。

スクーリングは集中的に勉強ができ、直接先生方の講義を受けることができるので、講義内容をすごく理解することができました。授業内容で理解しにくいところがあれば、理解できるまで説明していただき、とてもありがたいと思いました。レポート科目は自分で学習計画を立てて、レポートの提出期限までに自分一人で実行しなければなりません。スクーリングでは、決まった日の決まった時間で学習することができます。同じ目標を持った仲間がいるので、学習の進行状況や、学習計画の立て方なども話し合えるので、すごく貴重な時間を過ごせました。

これから通信教育部で学習をされる方には、自分のペースで構わないので、しっかり学習計画を立てて1日15分でも勉強を続けていくのがいいと思います。特に仕事をしながらの方は、移動中の隙間時間を有効に使うようにする

---

---

## 掲 示 板

---

---

といいと思います。

最後になりますが、毎日の積み重ねと学習計画をしっかりと立てて最後まで諦めずに頑張ってください。

### 橋本 直英

私は、大学卒業資格および商業の教育免許を取得する目的で3年次編入学をしました。入学してから4年かかり、ようやく卒業を迎えることができました。勢いで入学したこともあり、はじめの頃は通信教育の仕組みがわからず、レポート提出は1年目1科目だけ、スクーリングに出席はしているものの教員免許取得に必要な科目を選択していませんでした。教職課程科目の単位を修得し始めたのは2年目からでした。また、日頃の仕事の忙しさを理由に出来なくても仕方がないと考えてしまうこともあり、卒業にここまで時間がかかったのだと思います。正直途中で諦めかけたときもありました。

そんな私に大きなきっかけをくれたのが、スクーリングで一緒に学習する他の学生との出会いでした。住む場所や環境、年齢など違って、レポートの書き方や学習方法等自分と同じように悩んだ経験のある人が多かったように思います。そこで、どのように取り組んでこられたなど情報交換をしているうちに、ようやく単位修得に向けて大きな進歩を遂げることが出来ました。また、共に学習する仲間と出会ったことで目標達成に向けてのモチベーションを保つことが出来ました。スクーリングで出会った方々には本当に感謝の気持ちで一杯です。今後も今の関係性を保っていきたいと思っています。

仲間を支えてもらい、やっと動き始めた私ですが、教員免許を取得するにあたって知らないことが多く苦戦しました。自分の準備不足が原因です。たとえば教職に関する科目は、卒業に必要な単位には含まれないことを3年目頃まで気づいておらず、もう少しで手遅れになるところでした。他にもスクーリングで修得する科目についての認識が甘く、また毎年秋はスクーリングに出席できないため、単位を修得するまでに長い期間を要してしまいました。教育実習を申込み際に、学習を終えておかなければならない教職に関する科目の存在、実習を受ける約1年前には実習校へ申込みを行うのが基本であることなども理解しておらず、事務室の方、実習校の方に大変お世話になりました。

通信で学習するにあたって、私が大事だと感じたことが2つあります。1つ目は、スクーリングで出会う他の学生と1人でも多く交流を深めることです。先輩方からは貴重な経験談を聞くことができます。また、レポートや学習方法について情報を交換し、同じ目標に向けて共に取り組む仲間の存在はとても大きいと思います。2つ目は、準備をしっかりと行うことです。毎月大学から送られてくる機関誌の掲示板を読むこと、疑問点や不明点は事務室の方や周りの仲間に質問することでほとんど解決できると思います。手続き関

---

---

## 掲 示 板

---

---

係や単位修得に関しての期限には要注意です。こんな私でも卒業することが出来ました。皆さんも不安に思うことなく、自分を信じて目標に向けて1歩ずつ着実に頑張ってください。

### 武藤 正義

今年6月、あと1科目、4単位で卒業できる所まできた時、単位修得試験3日前に病気が見つかり、試験の翌日から検査が続く日々が始まりました。

検査の結果、早急に手術を行う事が伝えられた日、合格通知票が届き、卒業できる喜びがあった為か、手術に前向きになる事ができました。

手術を無事終え、手術前と全て同じではありませんが、卒業面接試験、学位授与式に出席し学生生活を笑って終わりたいと思います。

このような事から、くれぐれも健康には気をつけて、卒業できる喜びを味わえるように頑張ってください。

### 清水かおり

私が、大学卒業資格を取得するために3年次に編入学したのは2014年の春でした。高校卒業後、経済的な理由から大学ではなく短大へ進学したのですが、満たされない気持ちと将来への不安から1年で退学し専門学校へ入学し直しました。卒業後、無事に就職し資格も取得できました。しかし、挫折してしまい現在は派遣社員として働いています。今思えば、若さゆえの判断の甘さと、良きアドバイザーに恵まれなかったことを残念に思います。色々な派遣先企業で働いてきましたが、どこに行っても誰がどこの大学を卒業しているということが話題に上がります。転職活動でも学歴に大学卒業を求められることが少なくありませんでした。そうしたことから、自分には価値がないのではないかと学歴に対して強くコンプレックスを抱くようになりました。通信制大学に対する社会的評価は高くないかもしれませんが、仕事と勉強の両立がづらい時期も乗り越え、こうして卒業を迎えられることができ大変嬉しく思っています。まだまだ学ぶべきことがあると思うのですが、やり遂げられたことは大きな自信と誇りを得ることができたと思います。ご指導いただきました先生方、事務室の職員の皆様、ありがとうございました。

これから通信教育部で学習される皆さんの大半は仕事をされていたり、専門学校に通われていたり、家事や育児をされている方かと思います。二足のわらじを履くことは本当に大変です。私は2年間での卒業を目標にしていたのですが、いざ学習を始めてみるとテキストを読むのに時間が掛かったり、レポートをどう書けばいいのか悩んだり、全く勉強が手につかない期間があったりして、結局、3年半掛かりました。通信教育は自分で学習してい

---

---

## 掲 示 板

---

---

なければなりませんし、残業や体調不良でレポートや試験勉強ができず何度も挫折そうになりました。だからこそ、卒業することは凄いことだと実感しています。レポートは、提出日を決めそれに合わせて学習を進めるのがいいと思います。また最初に学習を始める科目は取り掛かりやすいものにするといいでしょう。私の場合は、流通政策Ⅱで、身近に感じられる社会問題でした。スクーリングでは、直接教えて頂けるありがたさと学ぶことの楽しさを気付かせていただきました。また、同じように学ぶ仲間に出会えたことは大きな励みになりました。夏期スクーリングは平日も実施されるので、職場の理解も必要になるかと思われます。私は午前中仕事をして、午後から授業を受けたりもしました。そして何より大切なのは、卒業したい気持ち、大阪学院大学の学生であるという意識、学習へのモチベーションを持ち続けることです。私は、自宅で誘惑に負けて学習できない時やテキストが理解できない時、学習意欲を失っている時によく大学の図書館に通い気持ちを立て直しました。遠方でなければ、岸辺祭を訪れてみるのもいいと思います。スクーリングや単位修得試験の時と違う大学の雰囲気を楽しめますよ。最初の単位修得試験で緊張の余り手の震えが止まらなかったのも今ではいい思い出です。皆さんも無事に卒業されますようお祈り申し上げます。

### 橋本 一夫

大阪学院大学通信教育部への入学は、それほど大きな目標をもったものではありませんでした。25年前に大学を卒業し、現在の職業、建築関係の材料の卸売販売業の営業として15年程になります。自分の担当業務を普通にやり遂げるだけでは、変化の激しい流通構造や、日々変化する海外の経済の変化についていくことは難しく、私自身、法人営業として相手先の社長などと対等に話していく必要があり、テレビ、新聞などの情報だけでは知識不足だと痛感していました。併せて、これ以上年を重ねる前にといい気持ちもあり、2015年4月入学しました。

これまでに卒業された方々は、日々のレポート作成に苦労されていたと機関誌の卒業生だよりに書かれていましたが、幸いにも私はそれほど苦労と感じませんでした。しかしそのテーマの参考文献を読みあさっているうちに、結論が真逆になるものや、考え方のアプローチが全く異なることがよくありました。その中で自分の考え、主張をどのようにまとめるといいのか、その過程を経験することにより、入ってくる情報の処理、考えのまとめ方等少しずつできるようになってきたと感じています。卒業後も、その意識で日々業務をこなしていきたいと思います。

自宅が大阪市内ということもあり大学の図書館、また公共の図書館もよく利用しました。ネットを利用すれば、瞬時に情報が手に入る時代ですが、あえて入学後のレポート作成や試験勉強は全てアナログ的な方法で行ないまし

---

---

**掲 示 板**

---

---

た。レポートは全て手書き、試験勉強は図書館でと思い返せば効率の悪い学習方法だったかもしれませんが、苦勞した分、理解した事柄はとても印象に残っています。

卒業をしても、このスタイルを忘れず日々の業務を行なっていきたいと思っています。

皆さんにも大学で学習を糧に、日々の生活を充実させていただけたらと思います。

---



---

**掲 示 板**


---



---

**XI. 行事予定 (12月)**

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 冬期スクーリング 開始①
3 冬期スクーリング ②	4	5	6	7	8	9 冬期スクーリング ③
10 冬期スクーリング ④	11	12	13	14	15	16 冬期スクーリング ⑤
17 冬期スクーリング 終了⑥	18	19	20	21	22	23 天皇誕生日 冬期スクーリング 予備日
24 事務休日	25	26	27	28	29 事務休日	30 事務休日
31 事務休日						



---



---

**掲 示 板**


---



---

**XI. 行事予定 (1月)**

日	月	火	水	木	金	土
	1 元旦 事務休日	2 事務休日	3 事務休日	4 事務休日	5 事務休日	6 レポート提出締切日 (2月試験対象)
7 事務休日	8 成人の日 事務休日	9 秋・冬期スクーリング 単位修得再試験 受験申込受付開始 (至1月12日)	10	11	12	13 (大学入試センター) 試験のため 事務休日
14 事務休日	15 2月単位修得試験 受験申込受付開始 (至1月19日)	16	17	18	19	20
21 秋・冬期スクーリング 単位修得再試験 (本学・学外)	22	23	24	25	26 (通学課程入試のため) 事務休日	27 (通学課程入試のため) 事務休日
28 事務休日	29	30	31 後期生:学費分納者 2回目納付期限			